

貸借対照表

(平成16年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負債および資本の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	646,838	流動負債	242,256
現金・預金	415,609	未払金	36,317
未収運賃	114,543	未払法人税等	4,376
未収金	98,206	未払消費税等	11,215
貯蔵品	1,875	預り連絡運賃	179,828
前払費用	875	預り金	16
その他の流動資産	15,726	前受金	111
		賞与引当金	10,390
固定資産			
1 有形固定資産	633,702	固定負債	277,446
土地	502,691	退職給付引当金	227,746
建物	339,866	車両修繕引当金	49,700
線路設備	45,225		
停車場設備	90,359	負債計	519,703
電路設備	1		
車両	6,128	(資本の部)	
工具器具備品	9,906	資本金	570,000
2 無形固定資産	11,204	利益剰余金	190,837
電話加入権	543	別途積立金	200,000
	543	当期末処理損失	9,162
3 投資その他の資産	130,467		
投資有価証券	111,773	資本計	760,837
子会社株式	2,500		
その他投資	16,194		
資産合計	1,280,540	負債および資本合計	1,280,540

- (注) 1. 記載金額は、千円未満を切り捨てている。
 2. 有形固定資産の減価償却累計額は 361,104千円である。

(注)

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価方法

満期保有目的の債券 ----- 償却原価法(定額法)
子会社株式 ----- 総平均法による原価法

(2) 固定資産の減価償却方法

建物・線路設備・停車場設備・電路設備 ----- 定額法
車両・工具器具備品 ----- 定率法
専用側線利用権 ----- 定額法

(3) 引当金の計上方法

ア 賞与引当金は、従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期の負担額を計上している。

イ 退職給付引当金は、従業員の退職金の支給に備えるため、退職給付に係る会計基準により計上している。

ウ 車両修繕引当金は、鉄道運転規則(昭和62年3月運輸省令第15号)第39条に規定する機関車の全般検査に備えるため、その要修繕費に基づいて計上している。

なお、これは商法施行規則第43条に規定する引当金である。

(4) 消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

損 益 計 算 書

平成15年4月 1日から

平成16年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	金 額
(経常損益の部)	
(営業損益の部)	
営業収益	715,059
貨物運輸収入	187,667
運輸雑収	527,391
営業費用	707,088
運送費	617,622
厚生福利施設費	1,020
一般管理費	71,449
諸税	6,142
減価償却費	10,854
営業利益	7,970
(営業外損益の部)	
営業外収益	2,209
受取利息	2,126
雑収入	82
営業外費用	1,249
その他の営業外費用	1,249
経常利益	8,930
(特別損益の部)	
特別損失	
退職給付引当金繰入額	72,267
税引前当期純損失	63,337
法人税・住民税および事業税	9,022
当期純損失	72,360
前期繰越利益	63,197
当期末処理損失	9,162

(注) 1. 記載金額は、千円未満を切り捨てている。

2. 1株当たりの当期純損失は63円47銭である。